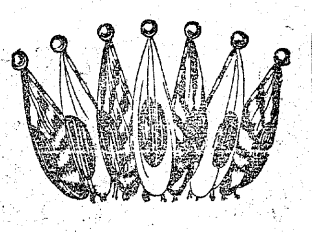


一丁目
二丁目
三丁目
四丁目
新田町

鋪道完成記念特編號

責任者　いはき新報社　高木喬

鋪道完成　健康美觀

馬糞の煙幕から救はれるには

町民の義務的努力が必要

民諸氏が義務的に道路を清掃したなら健康の地！美觀の大平町としてより良き住よい平町になるであらう

町民一般に美觀普及を希望す

平署各區長の後援を得て鋪道愛護デーの徹底を乞ふ

平町本町一丁目から四丁目は近代的な鋪裝道路で見違へる程明るく整然と美裝されたが、たゞ路面に堆積する馬糞のため折角の美觀も打壞されてゐることは遺憾なことで町當局並に警察當局も過般各種團体組合長等を招致しこれが對策に付いて協議會を開催したが、本社は鋪道美觀普及徹底を圖るため左の如き事項を奬勵實行を町民各位に乞ふ、

一、道路の兩側に家屋其他の建物あるときは居住者又は建物の管理は其の家屋建物の前面道路の中央より掃除すること

二、各區は毎週日曜日を以つて道路愛護デーと定め午前八時までに道路の掃除特に馬糞の除去を爲すこと

三、道路上の馬糞は排せつある毎に之を取片付け可成別個の容器を設け集め置く事

四、道路愛護デーには毎月一回以上警察官の臨檢を請ひ掃除に遺憾なきを期する事

五、道路愛護デーには衞生組合役員世話人等に於て實地に就き指導督勵をなし其の實行を期する事

六、下水には物を棄てぬ事

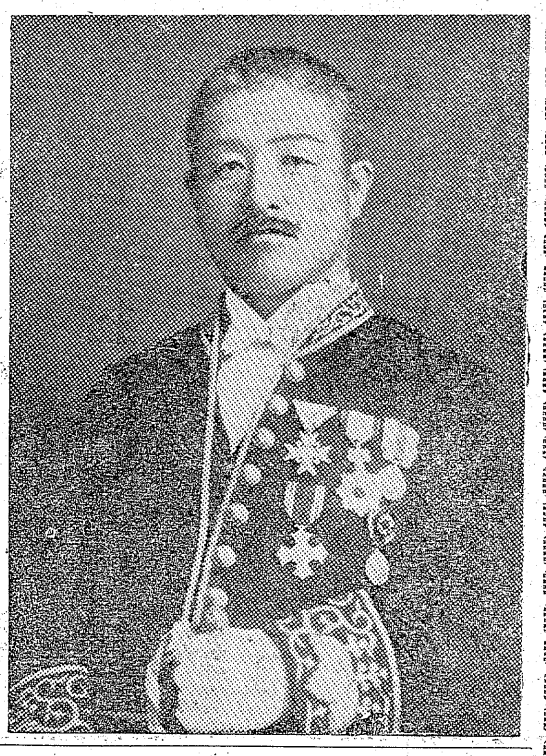
七、一般油種を鋪道面にこぼさぬ事

八、道路取締規則に抵觸せぬ樣注意する事

以上は來る十二月一日より平町將來のため徹底實行を希望す

平町と馬糞

平町長　青沼鋒太郎



本社の大平町丁目より四丁目、新田町等の鋪道完成記念號に心から賛意を表した我れ等の町長青沼鋒太郎氏は郡長退職後平町信用庶民金庫組合長として敏腕を振ひ庶民金庫今日の隆盛を基礎づけ財政的手腕を認られてた非常に經濟的方面に造詣深い人で今回の特編輯號に左の如く語る

吾が平町は大小三十有餘の炭礦を控へ小名濱商港江名、豐間、四倉の各漁港並に郡内物資の集散地として本縣濱通り樞要の土地で平町としては之かタクシーが風を切つて辷る樣に行くモダン平町本町並に新田町等々の道路美に快哉を叫ぶであらう『文明は道路から』實に平町は福島市、郡山市等に比肩して優るとも劣らないアスファルト街を完成したことは町民の等しく感謝するところであり、また誇としてゐる處である、鋪道を行く人々は歩道と車道との區別こそまだ判然してゐないが何の危惧不安もなく濶歩してゐるこれも今まで凸凹の道路から鏡面の樣な近代路への飛躍の因澤であつて老人も女子供も雨降の惡路の難儀から救はれた譯である、だがこの盛裝し鋪道の唯一つの惱みは路面に馬糞と紙、藁等の堆積が、自動車る疾走や風の立つ度毎に煙の如く猛襲して來ることだ、こゝに新舊文明の衝突があり馬糞を抱いて泣くアスファルトの惱みがある、素晴しい騒音と馬糞をまき散らして時代物の荷馬車が鋪道の上を横行して歩くのを見るときある人はその懷古的な姿に愛情を感ずるだらうけれどもこれの齎す悲劇もまた吾々は見逃すことが出來ない、それはこの馬糞が都市美を害することは勿論、衛生上甚だ惡い結果を招來するからである乾燥した馬糞が目に見えない塵埃となつて鼻から口から次第に肺を侵してゆき、一方街頭の飲食物に附着して黴菌を腸に運ぶことになるのだ、今年の樣な氣候不順に伴ふ惡性の傳染病を豫想すると全く考へるだけに恐しいことだこの鋪道の清掃は町民の自發的努力がなければ大平町の美觀と健康が維持增進されぬと考へらる、今日まで度々見てゐることであるが自分の家の前にある馬糞その他のものでも直ちに掃除せぬ惡傾向がある、今後町らと云ふ時期だ、今から十數年前は殺風景な街で道路の惡いのにはお話の外で之が一体道路かと全く憂欝を感じたものだ、街の目貫通りだつて隨分ひどかつた、誰かゞ平町の道路(又は水)の惡い事を評して『道の惡いは磐域の平』と云ふた事を聞いたが夫程道路が惡るかつた、爾來十年有半種々の救濟事業、振興事業で道路工事が施行され一丁目より四丁目まで鋪裝され見違へる程良くなつて吾々住民は利便と幸福とを感ずる樣になつたが近村からの荷馬車の利便が非常に多く氣持よいこの鋪裝道路へ放行される馬糞だゝポヤ〳〵と湯氣を立てゝある新鮮な奴、踏み潰されて延びた奴、すつかり乾燥して吹かば飛ばんと待ち構へてゐる奴、樣々だ、鋪道を歩いてるとプンと來る埃と一緒に目に飛び込む、鼻に吸ひ込まれる、これで平氣なのかと驚く仕方がないから放つて置くのか近代都市計畫の途上にある平町の町民として何とか考へてもらひたい、これは道路の清掃方面からばかりでなく取締方面からも考慮する必要があると思ふ、馬糞を混へた塵埃は呼吸器に對して或は眼の保全にとつても良くあるまい、本町の如く呼吸器病やトラホーム患者の多い所では單に美觀体裁の上からばかりでなく町民諸君の保健衞生方面からも御注意を喚起したい云々」(文責記者)

祝鋪裝完成記念號

青沼鋒太郎	横山宗延
小林清吉	井上茂作
關内正一	一丁目區長
明智榮司	衞生區長
遠藤五三二郎	二丁目區長
山崎孝之助	衞生區長
里見金太郎	三丁目區長
梅原利三郎	衞生區長
中野孝平	四丁目區長
松本愛三	衞生區長
小野勇	

明治神宮
一月元旦
參拜

オール平町 大賣出しデー

參加店募集

來る十二月中旬を期し我社は十週年記念事業の一つとして平町商業發展の爲めに町内著名商店百數十軒を糾合し、オール平町聯合大賣出しを開催することに決定した、從來聯合大賣出しの催しは各町内毎に試みられては來たが全町の商店を網羅する大賣出しは今回を以つて嚆矢とする町内商店結束の好機を作るものとして購買力喚起の共同好施設として各商店信用の宣傳機會として將た平町商業界への刺戟の一石であり警鐘である今回の催しに對し願はくば商店各位が我社の趣旨に賛成し一は顧客へのよりよきサービスを行へ一は賣上增進の好成績を收めて新年度のよきスタートとなされんことを……何卒左記條項熟覽の上奪つし御參加を願もます

一、開催期間十二月廿一日より五日間
二、顧客へのサービス
　1福引　買上額二十錢毎に補助券一枚とし補助券五枚を以つて福引抽籤の權利一本を獲得す
　2福運　特等の福運者十名一月元旦家運隆盛の祈禱の爲明治神宮參拜平驛東京間往復券其他自動車辨當代贈呈
　3餘興　十等再抽籤にて顧客三千人を平館世界館に招待優秀映畫觀覽せしむ
三、宣傳並に裝飾一切は本社に於て行ふ
四、福引及餘興内容に就ては追て詳報す
五、申込締切　昭和九年十二月十七日
　(豫定數に達すれば締切以前にも打切ることあるべし)

申込所　平町長橋町　いはき新報社事業部

祝鋪裝道完成記念號

諸橋久太郎
鈴木邦三郎
藤沼平次郎
高久忠
松村鐵朗
金成忠義
長島菊苗
清野キヨ
關内榮助
永山小平
大谷武雄
根本品藏
大村一郎
松本德一

信用組合 平庶民金庫
專務 諸橋敬一郎

大一屋商店
電話一三番

平藝妓屋組合
組合長 鈴木重助
平料理屋組合
組合長 渡邊傳三郎
東部電力平營業所
磐城建物株式會社
平運輸株式會社
石城郡町村長會
小野屋藥店
常盤屋時計店
三井呉服店

貸切の御用命はゼヒ……
鈴木片濱
自動車部へ
電話 二一七番
乘合——豊間、江名方面 小名濱直通
平町四丁目

萩原申八
千葉彦治
佐藤三平

連夜滿員御禮
廉價で評判の……
平會館
電話を御利用下サイ!!!
五七五番に
御用命願ひます
出前は遠近多少に不拘
ず迅速に配達致します
……輕費の安全地帶制度の
平會館に是非一度御出かけ下さい……
レストラン
平會館
平町三町目裏通り
電話 五七五番

急告
電話買受タシ
委細面談(午前九時マデ)
中央新聞平支局
長橋町 高木喬